

COVID-19陽性患者もしくは疑い患者に対する手術時の感染対策Case Report集計結果(5月4日から5月10日回答分)

	症例数	手術	
COVID-19陽性患者	2	腹腔鏡下手術	1
		開腹手術	1
COVID-19疑い患者	3	開腹手術	1
		子宮全摘術	1
		泌尿器科	1

事前シミュレーション実施	あり	5
	なし	0

手術室で気管挿管	3	McGrath	1
(喉頭展開1回で挿管)	(3)	Airway Scope	1
		喉頭鏡	1
既挿管	2		
区域麻酔	0		

	PPE	フェイスシールド	1
		ゴーグル	2
		シールド付きマスク	1
		なし	0
		N95	5
		サージカルマスク	0
		PAPR (動力付き)	0
		手袋2枚	4
		手袋1枚	1

自由記載

陽性	上行結腸癌に対して 腹腔鏡補助下結腸切	他院で術前入院中に肺炎症状出現。COVID-19陽性と診断され、当院に転院。COVID-19に対し陽性加療後、陰性確認後14日で手術が予定された。当時、再陽性も話題になっていて、陽性としてしっかり対応した。
	腹膜炎手術	手術室で挿管した。抜管せず挿管のまま陰圧室へ直帰した。
疑い		暑かった。